

基本構想のはじめに
・本館再整備構想への経緯
・基本構想の3つの議論の方針

0-1. H25行動プログラムからH28図書館基本構想への状況変化の経緯

- H25夏. 市政の展望をふまえた「行動プログラム」の分館縮減案に大きな市民の反響と行動。
○H25冬. 都市計画税の用途を緩和する法改正により、市政財政計画の前提と展望に状況変化。
○H27冬. 駅前PFI本館整備案の進捗困難の状況に、有効条件の適地の取得可能性が生まれた。
○H28春. 都心部の、中央公園、中心施設、図書館中央館を連携する再整備の検討が始まった。

0-2. 確認された基本構想策定委員会の進め方

- H23「基本方針・運営方針」とH28「読書活動振興計画」を「本館再整備基本構想の基盤」として策定委員会は議論する。
○H22図書館協議会「中央図書館整備のあり方答申」を「本館再整備基本構想の骨格」として策定委員会は議論する。
○「市政世論調査や各種アンケート」「行動施設の見直し方針と行動プログラム更新案へのパブリックコメント」「グループヒアリング」「説明会意見」など、これまでの図書館への市民意見をふまえ、素案への意見も積み重ねて、基本構想素案を策定委員会は議論する。

Table with 5 columns: Chapter (Chapter 1-4), Content (1-4 sub-sections), and Summary (別冊 資料編, 策定委員会要点録, 協議検討資料, 関係ヒアリング記録, 素案広報公聴の記録, 基本構想 概要版). The table details the structure and key points of the library reconstruction plan, including goals for the central library, service improvements, and organizational changes.